

ミニツキーマウスよ ここにちは

寺井秀蔵（ワールド（株）企画開発室）

「ディズニーランドへでも行こうか！」時間が少し空いたので、同行の渋谷氏と二人してディズニーランドへと足を向ける。僕たちは、男二人でアメリカの生活文化のリサーチ旅行中。

何千台もの車が入ると思われる広大な駐車場に驚き、入口までトラムカーなるものに乗る。運転手は、学生らしい若くてかわいい女の子。トラムカーとは遊園地の汽車があるでしょう。あれのバス型と思つてもらうと解りやすいだろう。コースがいくつかあり、僕たちはツアーチケットを買う。十五人くらいのグループに分けられ、（中に日本人が五・六人）このコースは値段が一番高いがわり、各バビロンに入るのに待つたずに入れるし、約三時間くらいでメインのところが廻るので旅行者にはいいコース。その上、タータンチェックのミニスカートに赤ベスト、乗馬帽に乗馬鞭を持った案内娘が一人ついてくれるので、なわい。

ディズニーランドは遊園地といつても、大人の姿がよく目につく、そして若いカップルも。日本で見る遊園地風景とは違うようだ。世界各國の人々が集まり人種のつぼといえるのは、やっぱりアメリカ。人形もバビリオンも真剣に作つてあり、本物を追求しているんだな。モーターボートで行くアドベンチャーランドがいちばん印象的だつた。海賊の撃ち合いなんか人形なんだけど、精巧な電気仕掛けで面白い。そうだ！面白いといえば、イチゴ畑を遊園地にして昔なつかし西部開拓時代の姿を再現したナツツベリーファームへ行つた時も面白かったな。汽車、幌馬車に、酒場などのゴーストタウン……。トロッ

コに乗つて洞窟に入ると金鉱の採掘風景を再現していく……メリメリ、落盤の状態の仕掛けに思わず首をすくめたものだ。

来年が建国二百年のアメリカ。万博前の日本みたいな持つてゐる国だと思う。すべてつくられた街、歴史さえも。だけどヨーロッパより素晴らしい面もたくさん持つてゐる。公共の道路のグリーン。オーブンでドライな気風が住んでる人、街々のたたずまいにあふれている。

僕たちがニューヨークにいる間にも警官が殺されるという事件があつたが、目的があつて颶爽と動いていたら酔つぱらいたちも寄つて来ない。万が一寄つて来たとしても知らん顔するのが一番いいようだ。日本に対する興味も盛んだし、日本人をよく知っている。それだけ日本間のつながりが深いということだろう。

アメリカの場合、例えはこのファッショニエが、なんていえるものは全然ない感じ。みんな好きな格好で、どちらかというとジョンズ党が多いくらいかな。東部、中部、西部とに角広い国だから一つの街を取り上げても難しい。ただ、ニューヨークのブルーミングデールや一帯の専門店にはセンスのいいものが置いてあるけど、西部になると、たいていの中年の人などニットジャージのエステル類のスーツ姿が多くて、日本によく来るアメリカ人観光客、みん

なあんな感じばかり。地理差、気候差、人種差、バラバラだからね。黒人専門のブティックがあつたりして……。プリントのワンピースをほとんど見かけなかつたけど故だろう? 体型がバラバラだからワンピースもつくりにくいのだろうか? 上半身と下半身のサイズがバラバラだと既製服としては行きづまりを感じるのだろう。みんな実によく食べ、ボリュームがあること。

サンフランシスコの郊外、パークレーという街は学生の街。ギターを弾いたり道で寝そべつたり、若者たちは自由で、ジーンズ一辺倒。自然回帰ブームもチラホラ。マイアミは時期のせいかおじいちゃんおばあちゃんばかりでピックリ。黒人は信じられないようなキャラクターをはつきり出す服装をしていたり……。

でも、ここディズニーランドで出会う子供たちは実に

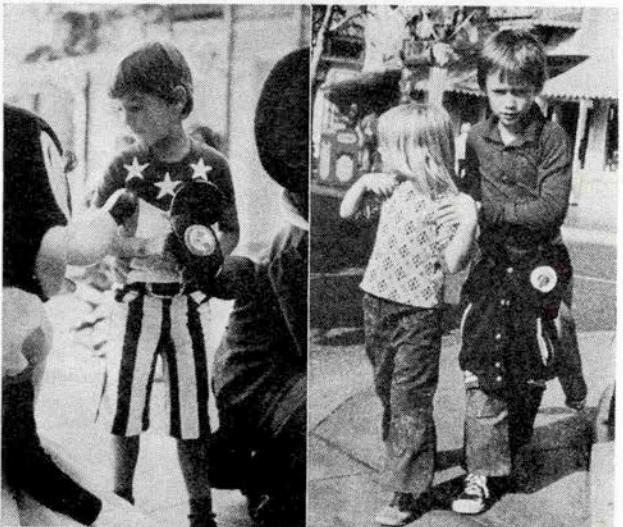


ミッキーマウスの帽子をかぶったリトル・ヤンキー・ガール

かわいい。人形みたいで、五才くらいまでとても小さく思える。上着を腰にまくのが流行つてゐるのかな? Tシャツにジーンズ、ミッキーマウスの帽子(1ドルくらいで買える)をかぶつていで……子供の姿は世界中どこへ行つても同じ。子供たちはイキイキと充分に秋晴れのこの巨大なおとぎの国を楽しんでいる。

メインストリートのみやげもの屋をのぞいたり、カンカン帽にチヨツキを身に付けたデキシーランドジャズの連中に見入つたりしてゐるうちに、いつしか僕たちもしばし仕事を忘れ、なつかしい子供時代に戻つたようだ。ディズニーランド、広く温かいアメリカの姿。

寺井秀藏さんは、ワールド(株)企画開発室のメンバー。ファッショング文化のリサーチのためアメリカへ、ヨーロッパへと活躍中。今回は九月のアメリカ旅行の話を、次回は十月に見て来たばかりのヨーロッパのファッショングの話を中心にこの欄に登場願いまし

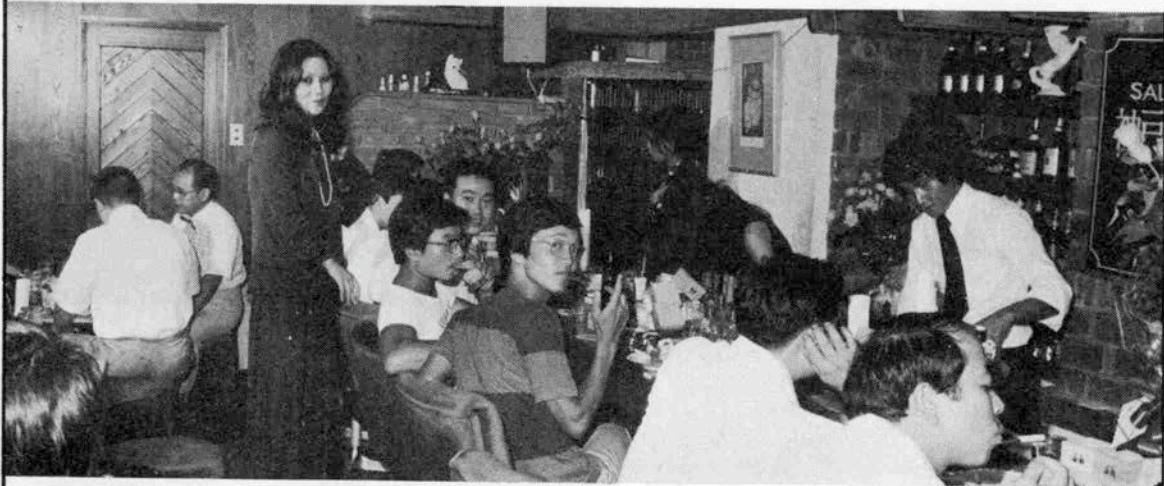


ボクカッコイイでしょう?

レディファーストの国です



SALON KOBEJIDAI



ファッショントイのミニサロン★神戸っ子の集いの場
『神戸時代』ちょっと変った名前ですが、新しい神戸時代を目指したサロンです。北野町、山本通界隈のファッショナブルなサロン——神戸っ子の憩いの広場です。

神戸時代ギャルリー

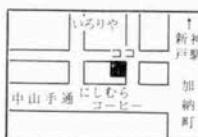
小松益喜展11/1→21 新谷琇紀展11/22→12/10

SALON 神戸時代

神戸市生田区中山手通1丁目28

モンシャトコトブキビル1F

TEL. 242-3567



★神戸の集いから

●ヌーベル "サノヘ"

元町1番街へ華麗に。

神戸のファッショナリーダーのトップを行く元町の"サノヘ"が、秋のシリーズに先がけ九月七日元町1



ヌーベルサノへのオープンに集う人々

●神戸二紀"山崎朔三個展" オープンに集う

神戸二紀会の山崎朔三さんの個展が、十月十七日そごう百貨店美術画廊で開かれ、山崎画伯の最新作ハワイを描いたもの、神戸風景など四十点近い作品が並んだ。初日は、東京の土岐国彦さんを始め、二紀会の新理事を勤めることになった中西勝、西村功、山本文彦さんら安井賞作家の他にハワイのさくら祭に神戸二紀展を催した神戸J.C.の宮田理事長、川飛さんらも出席しての約五十人近いにぎやか

かな。バーテイになつた。ハワイが、山崎画伯の作風に合つて、いよいよ華やぐ抜けた明るい油彩は、あざやかで、新境地を開いた個展との声が高かつた。二十一日にはさくらの女王も訪れての歓歎風景もみられ



中央・山崎朔三さんを囲む神戸二紀のメンバー



メイブル不二屋の25周年新築落成パーティ

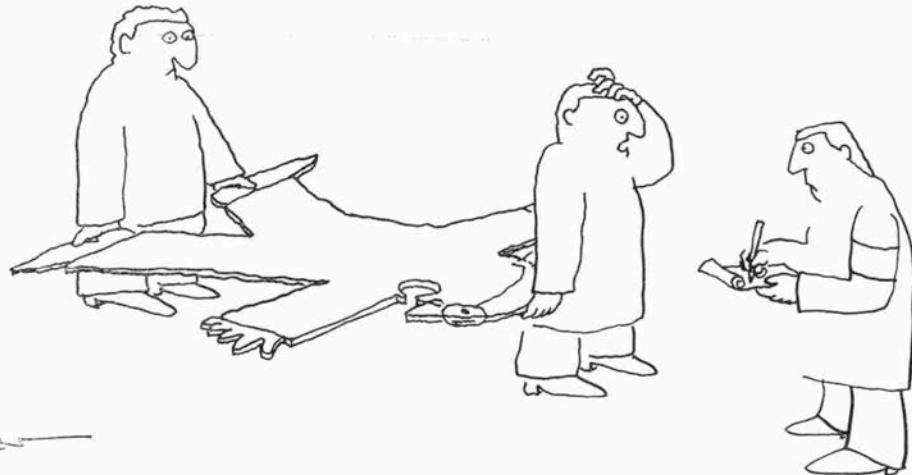
●不二屋25周年記念にトアロード店オープン

欧風家具のメーカーまた小売り、卸として定評のあるトア・ロードの不二屋が十月二十八日メイブルF.U.J.I.Y.Aとして、美しくオーブン。その披露バーテイが初日に開かれ、吉田裕子社長(写真右端)を初め社員の人々も、本店の充実した仕上げをお客さんに披露。永田良一郎さんら神戸の家具業界の人々も集つて、不二屋のスタートに祝杯をあげた。



その、みょうになれなれしいやつは
ニワトリに、何をかけあわせたんで？

アピエッサーPの研究室 一混血動物の研究 その②



——いやあ、ゾウとカバの交配に失敗したんです。



うわの空

——パーセイ券——

竹田 洋太郎

（在ニューヨーク）

え・たかはし もう

「ジャクリーン・スザン・ワーン・イズ・ナット・イナフ」（一度だけなんてイヤ）という長い題の映画を見ての帰り、映画館とわがアパートの中間「パーク・カフェ」というバーで、ビール一ぱいやろうと思つてはいつた。家族が日本へ帰つて、いない間の話。

バーというの、実際に酒だけ飲ますカウンターだけで、ハラのへつた人は近くのピツア屋でピツア買つてきて食えぱい。客は近所のオッサンとオバハン。チンピラとヒゲのオッサンがプール（米式玉突き）をやつてゐる。それでもながめながら、中ジョッキ（50セント）一、二ハイやろうというわけ。ついでに、この玉突きで目下のところ敵なしというの、マンハッタン住んでいて、週末に当地の叔母さんところですごすという二十一、二の韓国人女性、ミス・リー。彼女がくると、ポール・ニューマンみたいに、帽子をあみだにかぶり、ハスラーを気どつてゐるオッサンも顔負け。

そこへはいつてきただのが、この小さい町のバーの女王格と自分で思つてゐるらしい黒人のジニーバ。バスト、ウェスト、ヒップすべてほぼ二メートルあるんじやないかと思うが足どりは軽く、笑顔はなかなか魅力的だ。

——ハイ・エブリバディ、ハイ・ジョン、ハイ・タケダ。居並ぶオッサン（私を含め）のほっぺたに、にぎやかなキスを配給しておいて、スタンドにどつかと偉大な腰をおろし、ジン・トニックを注文した。

「ところで、来週金曜の夜、このバーの奥の部屋で、ハイをやるんだけど、切符買わない」と彼女が私にい

さて次の金曜の夜——週休二日制の金曜の夜の開放感はまた格別。通勤のバスからアパートの前で降りる時バスの運転手が「ハーバナイス・ウイークエンド」といつてくれるくらい。——幹事役のビッグ・ジョンが続々めかけてくる近所の中年夫婦、いつみれば田辺聖子さんとカモカのおつちやん風——を奥の部屋に案内する。

ハイ・ビッグ・ジョンとみなさいさつする。ジョンという名は多いから、身長一八〇センチ以上はある彼のみなビッグ・ジョンと呼ぶが、彼はあまり面白くない顔

う。やさしくいってんだが、彼女の体躯からして、断わることはできない。「OK、だが、僕の女房はいま日本へいつてるから、一枚だけだよ」「なにいつてのさ、あんたマンハッタンに通勤してゐるんだつたら、ガール・フレンドの一人くらい引つぱつてきたらどう?」

「女房も帰つてきたら、この店へくるんだから、具合わるいよ。NO・WAY」「OK、じゃ一枚で許したげる」とパーセイ券を売りつけられた。一枚八ドル。

彼女もマンハッタンに通勤しているが、マンハッタンのイースト・サイドのアパートに住んでいる女の子に、目と鼻の先のニュージャージー州はウエスト・ニューヨークの地元のバーのパーセイーへ行くか、なんていたら、そんな遠い所なんて、親の許しがあつてもいけないつていうだろ。マンハッタンの女の子は、パリやondonへは休暇なんかでときどき行くくせに、隣りの州は「コワイ」というんだから、アメリカは変なところだ。



筆者

をしている。「ビッグ・ジョン」にはもう一つ別の意味があつて、呼ばれた方は、ひやかされてゐるみたいだからである。ビッグ・ジョンという名のジー・パンを日本で売つているが、はくのはちょっとはずかしい。

食うものは、ポテト・サラダ、マカロニ・サラダ、レタスのサラダ、すべて小さなパケツに一ぱい。それにローストビーフの長さ五〇センチほどが二山、ハムにサラミソーセージ。全部食い放題。パーティーの半ばに、ラサニーヤとベーカドビーンズがまた運びこまれたが、これは料理自慢の近所のオバハンが作つて、実費でもつてきしたもの。

「一晩飲み明かし、語り明かしましようよ」
オッサンというのは、パーティーの初期は、アイリッ



シユ系かドイツ系の電話会社に勤続二十五年とか、小さな鍛金塗装工場の親方といったところ。日本へは占領中いついて、サージャンだったとか、若いころ船に乗つていて、コウビーとかオーサキーとかにいたことがあるとか。夫婦の体重を合計すると二百キロはあるだろうと思うのが、旧式なブルースをチークダンスしたり、ボルカではしゃぎまわつたり、その間、スコッチはストレートでグビリ。後口にビールをガブリ食い放題、飲み放題のうえに踊り放題のにぎやかさ。

元サージャンで、昔の草ボクシングのチャンピオンだった方のジョンは、奥さんが料理を取りに立つ間を見てウイスキーをバットやる。同時に新しいウイスキーのグラスがまわつてくると、隣の席の別の奥さんがハンドバッグの陰にかくしておく。妙なことをするものだと思つてコウビーの方のオッサンに聞くと、ジョンは糖尿病のケガがあつて、奥さんが口やかましいから、平常はゆつくり飲ましてもらえないんだが、今日は可哀想だから、奥さんにかくれて飲むのに、皆が協力してゐるんだという。近所つていうのはありがたい。

そのうちにお客も入れかわつて、次は近所の伊達男、キュー・バ出身のリカルドが、麻の背広にまつ白な靴。バンマ帽を目深かにかぶつて、つまりかつてのジョージ・ラフトのいで立ちで、南国美人をつれてやつてきた。

そのころ、こちとらは、やや疲れて帰つたが、次にジニーバにきくと

「私のアパートでリカルドやビッグジョンらと二次会をやつて、終つたら明るくなつてた。こんどはぜひタケダも二次会に加わつて、一晩飲み明かし、語り明かしましようよ」

これにOKといったものの、可憐な女性ジニーバは二百。パウーンド以上のヘビー・ウェート。彼女と飲む方にせよなににせよ、タイトルマッチをやつたら、勝負にならはずがない。どうやって断わるか考えているところである。

淀川長治



かでもがビフテキ一ちよう！

△映画評論家▽

もう御紹介すみのものもある。しかしここに揃えて秋から冬のこのメニュー。御註文は御自由に。すべてビフテキのエネルギー。

× ×

★ダーティハンター（アメリカ）

アメリカ中流の上の家庭の若きパパ三名。去年の秋も狩猟に出かけた。今年も三人づれが一台の車。途中でいい女を見つけた。相手がいる。かまうもんか。その二人を強迫。その二人の車を河に捨てさせ、男三人の一台の車に。ところでこの男女一組。男は妻君と子供のある会社の重役。女は何なのか。この男女つまりは忍びの浮気の道中行。この二人を連れて男三人、かねての山奥の離れ小島、そこは無人島。しかし男三人かくれ家用意。さてこの三人、その狩猟遊びとは人間殺しの人間狩り。死体は埋める完全犯罪。ここにベトナム帰りの男三人その殺人興味がグロテスクに盛り上る。ビーター・フォンダ、ジョン・フィリップ・ロウ、リチャード・リンチの男三人。これにゲスト・スターにウイリアム・ホールデン。監督はピーター・コリンソン。そのじわじわ迫る殺人ゲームはヒッチゴのみのニューロティック・サスペンス。

★愛の嵐（アメリカ・イタリア）

ナチ収容所で親衛隊員（ダーク・ボガード）が若い女の子（シャーロット・ランブリング）をさんざんもてあそんだ。変質的セックスプレイ。戦争は終った。この男はホテルの夜のフロント係りに。そこへアメリカの音楽家が妻をつれて泊りに来た。その妻が……あの女の子だつた。二人は顔を見合せた。二人の立場は逆転だ。女はこの男に……今度はあの収容所で恥づかしめられた……それをそのとおりやらせたのであつた。ところが今になつて女はそれに酔いたい女になつていることを知つた。二人は狂つた恋のはて情死する。

監督がイタリアの女流監督リリアナ・カバニ。ダーケ・ボガードの演技が完べき。

★レニー・ブルース

今秋今冬最高の注目作。漫談家レニー（ダステイン・ホフマン）がストリッパーのハニー（バレリー・ペリン）と結婚。漫談はナイト・クラブの舞台で演じられる。レニーの漫談はわいせつで評判をとる。レニーはその漫談笑つて笑つて笑いころげたいお人向。フランケンシユタインとそのモンスターへのあこがれ（？）が映画のノスタルジイをにじませてゴキゲンもいいところ。映画

の話し方のエネルギーをさらに深かめるため妻にレズを強い、妙な女を連れこんで女房を抱かせその同じベッドでレニーはそれをじっと見つめて話のタネにする。ハニーとの間に女の子が生れる。ハニーはこのころから亭主以上に麻薬に溺れだし中毒に落ちる。二人は離婚、ハニーは娘を連れハイウェイでストリッパー。ところが麻薬で入院。レニーは娘をひきとる。やがてレニーの漫談はわいだんと社会批判と人種問題へと手を染めて裁判沙汰をかさね四〇才でレニーは自殺し果てる。芸人の生活、レニーの根性、そのレニーと妻とレニーの母、この芸人家庭生活の描き方。映画はレニーの妻、レニーの母、レニーのエジェントにインタビューの形で現在とレニー追憶を交互に見せてゆく。ボブ・フォシー監督は「キヤバレー」以上の力を示した。

★アリスの恋（アメリカ）

なにがなんでも見なくちゃという名作。原名「アリスはもうここには住んではない」。亭主に死なれた

上／愛の嵐。下／レニーブルース

★ハリーとトント（アメリカ）
もう紙数がない。これを見ない人は自分の呼吸を自分で止めたも同じ。七十二才のハワード老人が愛猫トントをつれての生活道中記。このハリーに扮したアート・カーニーの好演。それとアメリカという国の中。七十二才でしょぼくれぬ老人のこの強さ。ポール・マザースキー製作脚本監督のこの名人芸！

三十二才のアリスが十二才の一人息子と一台の車で仕事をさがしのこの（アメリカ女）の生き方。初めはレストランのピアノひきがたり歌手。ここで年年下の男に口説かれ負けてしまう。しかしその男、大変な質質、すでに女房もの不良。驚いて息子と再び一台の車で逃げる。こんどは仕事なら何でも。食べられればいい。それでレストランの皿運び。チップがわりと多い。子供もやつとこのツーリングの町の学校に入れた。ここに中年の農場もちの男がアリスに近づいてきた。アリスは今度は用心した。しかしその男は実ちよく。一度結婚に失敗している男。

アリスをエレン・バーマティン、十二才の少年をアルフレッド・ルツター。この主役二人がめっぽう巧い。マーチン・スコルセーゼ監督。女と生活力を胸にしみこまな名作だ。



ダーティ・ハンター



アリスの恋

女体自界

▲40▼

H・ジユニア
え・浅野俊一

アクロバットの女

ギリシャの有名なアクロポリスの丘で、H・ジユニア氏は、東ドイツはハレ大学生と自称する小股の切れ上った、色白で体の妙にしなやかなジーンズ姿の美少女となり会つた。

彼女は、小鹿のように若々しく端正な顔立ちの涼しい目の体操選手だった。巨大な遺跡の觀光となればなる程、H・ジユニア氏は、岩や石くれに妙な反抗心が湧いて来て、わざと女性を追いかけるのである。

特に、若くビビチした美少女となれば、格別だ。

△生命あっての遺跡ではないか？ 遺跡の説明など、勝手にしやがれ△

彼女は、東洋の手相に興味があると言う。これ又、実際に好都合だ。

「オーベリー ナイス！ 君は、実際にいい手相をしているね。今年は、やりたい事は、何でも積極的にやりなさい。何でも思い通りになりますよ。

それに、男性運が特にスバラシイ！ ユニークな中年男性に出会うラインが出ていますね」

「何時？」
「近々」
「近々って？」

「今夜」
「オーバー！ 今夜？」

「イエース。イエース。」

H・ジユニア氏は、ものすごく返る、しなやかしな、しなやかしな彼女のお手々の感覚を楽しみながら、ホテルの名と部屋番号を、彼女に教えた。

彼女のジーパン姿は、最高にイカしていた。

カモシカの様なしなやかな脚は言わずもがな。股のわれ目は、ものすごく切れ込んで、クッキリと、女性自身のかすかなフクラミを、二つに分割して、クレパスを作り、そのクレパスは、背面の二つの丸いしまったお尻の深い深い谷間の洞窟へと通じていた。

まるで、性器丸出しで、H・ジユニア氏の目の前にムキ出されているも同然に感じられた。

△あのカモシカの両脚を真一文字に開かせたいものだ彼女は、エクスターを、どんな風にもだえ、迎えるであろうか？

ソカベストの丘の上のホテルのH・ジユニア氏の部屋から見下す、夜のアクロポリスの神殿は、照明を受け、夜空に浮び上っている。

△よろしい。お繕立てはすべて揃っている。極めてグレード。

おつ アクロポリスよ！ 古代のギリシャの神々よ！ しばし待たれよ。

今宵アクロポリスの神殿に、余は、生ける裸女の彫刻を献ずるであろうぞ△

H・ジユニア氏の心ははやつた。久方ぶりに、彼は、若い女の肉体に恋する純粹な自分を見出していた。

幸いに約束通り、彼女は訪ねて来た。彼女の黒い薄手のシャレたコートを脱がすと、何とまあ、中身は純白のシングルの水着だった。

も呼ぶのだろう。

あつ口惜しや口惜しや。頭の中で、どんな体位か、えがくことは出来ても、現実にそんな姿になれば、H・ジニニア氏の股はさけ、命は無いものと覺悟せねばならぬ。

仕方なく、

「アイ、アム、ソリー」

と答えると、それではと、彼女は前に両手を折って体をささえ、逆立ちしたかと思うと、静かに両脚を水平一直線になるまで開き、お前も逆立ちして、

「カム、オン」

と、來たもんだ。

こんなウルトラCは、生れ変りチン立て伏せでも練習して出直さなければ挑戦出来たしろものではない。

これも、彼は、降参である。

やつと、仕方なく、彼女はベッドの端に腰かけ、上向きにのけぞって両脚を真一文字に開いて、

「さあ、いらっしゃい」

と言つてくれたのである。

H・ジニニア氏がやれやれと、喜び勇んでヘツビリ腰で挿入すると、彼女は彼の両ももに両脚を巻きつけ、しなやかな両腕を真直ぐさしのべ、

「さあ、私の手をしつかりもつて、この姿勢でグルグル廻つてちょうどいい！」と言うではないか？

さすがのH・ジニニア氏も、こんなアクロバットセックスは生れ始めての経験だ。途中でしなえて抜けでもしては日本男子の恥である。しかし、

△案するより生むが易し！△

とはうまく言つたもんだ。抜ける心配はなかつたが、グルグル廻る要領が分りかけた頃には、目の方が廻り始めて、ベッドの彼女の上におおかぶさつてたま、意識を失つてしまつたのである。

あつ！アクロボリスにアクロバットの女に出会い、アア、苦労する棒とはこのことか？



「オーワンダフル ビューティフル愛してる」
H・ジニニア氏は、そう言いながら、誰にでも簡単に愛している、と言える自分に感心していた。

「泳ぎましょう。プールで」

と、彼女は腕を組み、いそいそと彼をプールへ連れ出した。

月がアクロボリスの神殿にかかっている。

こうなれば、H・ジニニア氏もやけくそだ。

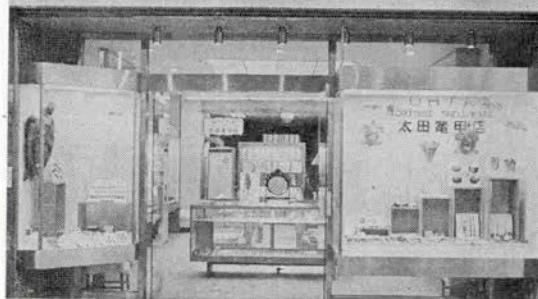
二人は、思いきりプールではしゃぎ廻つた。

しかし、彼女のスポーティーさについて行くのは、並大抵でないことが、彼には、段々分つて來たのである。

高鳴る心臓の鼓動を、ひた穩しに、部屋にさえ戻れば、後はもうこつちのベースと思つたのが浅はかであった。彼女はやつと全裸になつたのでシメシメと思つたのは東の間、彼女は、先ず、あらもなく両脚を一直線に開いて、床にペタリツと腰を下し、ニコニコと笑つて、H・ジニニア氏にも、同じ事をやつて、向い合い抱き合おうと言つたのだ。

体操式に言えば、△床上一直線開脚前面対向位▽とで

太田鼈甲店



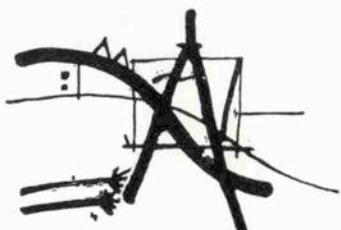
べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195

額縁絵画・洋画材料

室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331 1309・6243

KOBE SHOPPING GUIDE

お
す
し
て
ん
ぶ
う



樂
彌



支店 本店 大丸前・三宮神社東
TEL(331)5577
さんちか味のれん街
(毎週水曜日休み)
(第3水曜日休み)
TEL(331)5233
TEL(331)5233
TEL(331)5233
TEL(331)5233

営業時間
A.M.11.30～P.M.9.00

なぜ

結婚しないの？

神戸国際ホテル7階に
総合結婚センター<レモンクラブ>
がオープンしました。
結婚を希望される方は是非お立寄り下さい。

レモンクラブ

結婚プロデューサー 山下駿児

神戸国際ホテル725号室

TEL 078(252)1200 (直通)

TEL 078(221)8051 (内線725)

後援／月刊「神戸っ子」編集部



サ神バ元三さん
ン戸ン町宮らか
駅ブ町方面か
こう前ウセ
ベ方店店て店店
店面の
て元町町おセ
神戸お買物はセ
戸駅前地
下街
三五二一六〇〇二
二三三一〇〇七六六〇
二三九一〇〇七六六〇
二三九一〇〇七六六〇
二三九一〇〇七六六〇
二三九一〇〇七六六〇
三宮方面でのお買物は……

おもちゃの
力
×
ヤ



およろこびの日の
心からの贈り物に
カメヤの人形を！



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

三恵洋服店

元町4丁目 TEL (341) 7290

KOBE SHOPPING GUIDE

三宮センター店

- 3階 レストラン
 - 2階 喫茶・パーラー
 - 1階 洋菓子 アイスクリーム
 - 地階 喫茶・パーラー
- 皆様そろって
ぜひご利用下さいませ



ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市算合区熊内町]の8市立美術館東隣 TEL. 221-1184
■三宮センター店・さんちか店・大丸・そごう・阪急・三越・神戸デパート・元町店

でんわ・
321 321 一三七七一
〇〇六三七五

やつぱりうまい
むさしのとんかつ

コラボ
三宮
サンド

神戸百店会
だより

★ヌーベルサノへ

元町1番街にオープン

しのぎやすい秋の日の十

月九日、ヌーベルサノへがヨーロッパの本格的なファ

ッショーンを取り揃え元町1番街にオープンしました。

また10月23日、24日にはこの新しいサロンの2Fで

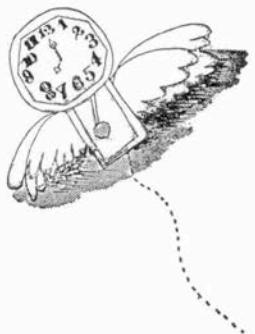
恒例の'76春夏ものキヤビタルショウも開かれ、ハイモードのサノへらしい店づくりが神戸つ子の人気をよんでいます。

本店も12月初旬に三階建てのビルとなつてオープン予定とのことです。

お詫びと訂正／神戸つ子10月号でヌーベルサノへの電話番号及びキヤビタルショウの日が誤っておりました。正しくは10月21日です。



ヌーベルサノへのメンバーです



★淡洲堂ギャラリーで

「陶と書七人展」

十月九日から十四日まで

三宮センター街の淡洲堂二階のギャラリーで、岩渕重哉門下の新銅陶芸家、岡野

法世、小川幸彦、福田忠夫、亀山大助、市野年成と、師

の岩渕重哉の陶と神戸の書家、出口草露の書との七人

展が開かれ、陶と書が並ぶ

会場は静かだけど、作家た

ちの熱意がひしひしと伝わ

ってくるようでした。



陶と書のふれあいある展示会場

★鏡をふんだんに使って

華麗なる変身

十月十五日に国際会館一

Fのベニ一毛皮店が新装才

一オープン。

今まで鏡が少なくて試着しないだくのも順を待つてもらつっていましたので、思ひつでも試着いただけるよう

にしました」と社長の大島

福栄さんのお話。

また隣のバラエティショ

ップベニでは十一月五日

午後二時から国際ホテルで

第一回ベニ一香水教室を開

きます。講師は平田満男さ

ん、会費一〇〇〇円で、定

員七〇名まで受け付けるそ

うです。

問い合わせは03-311-1333七

★MY OWN

ミキモトの秋のテーマ

自分を大切にすることを

もう一度考えてみません

か。美しく装うことも自分

自身の喜びのためにとい

う風にしてみたら案外自分で

は気づかない新しい自分を

発見するかもしれません。

ジユエリーの楽しみ方を

ミキモトの秋の特別展示会

で味わつてみましょう。

大阪ロイヤルホテルで10

月26・27日。京都ロイヤル

ホテルで11月7・8日に開

●ショットピックス

★十月から神戸百店会に新人会の

メープル不二屋の新装才

もうご覧になりましたか？ 手

くり家具はもちろんだけどかわい

い輸入小物もたくさん揃っています。

不二屋オリジナルのメープル

などにぴったりです。

西武百貨店、浜谷店、もちろん

東京での話ですが、で、十一月六

日から大コウベフェアが開かれま

す。相模園に置いてある馬車など

百店会からベニヤ、マスヤ、芸

屋が参加します。

★さんちかタウンも改装オーブン

なって早一ヶ月たしました。

さんちかタウンの百店会の

店をのぞいてみましょう。

ファミリータウンのカメヤは完

場が広くなっているのがこぼ

れをうに陳列されています。

フミリアーは人気があります。

マツヤは、クローバーロードに面

したコーナーに場所が移転。ウイ

ンドディスプレイが神戸元町

ハイセンスで歩いてる人たちの

を楽しませてくれます。

レディスはニヤがガラ

スペースに、セリザワは本店の

うにブルーの扉を、クロスは豊富

な品ぞろえの靴で、ヤングレディ

の大人気を集めています。

ブリントはカセサリーが豊富

にベリントンスカートも秋らしい色

が並んでいます。

メンズタウンではUCCは明る

くそして緑を配したアーティアで

コーヒの香を一そく引き立て

くれ、神戸テラーラ、大上鞆店と

すっかりおしゃれ上手になつた

本男兒「失礼」の男のは皆さ

んダンディでした(笑)」のお手

だいを! とお店の皆さんが張切

ハイモードタウンでは、ちんが

ら屋の、ちょうど七五三シーズン

に使ったディスプレイで目をひき

ます。ファンシータウンとスイーツ

ウーンは、来月号でのぞいてみるこ